

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院集中治療室で治療を受ける患者さん・ご家族の皆様へ
「西部病院救命救急センターICU/HCUへ入室する後期高齢者(75歳以上)のクリニカル・

フレイルティ・スケールによる転帰の相違」について

(1) 研究の目的

高齢者救急では若年者と異なり、治療後の完全な社会復帰が困難となることが多いです。このような高齢者の特性の要因の一つに救急搬送受診前の身体機能低下フレイル frailty(虚弱)が指摘されています。今回、西部病院救命救急センターへ入室した後期高齢者の入院前のフレイルを評価し、フレイルが予後因子としてどの程度関わるかを明らかにしたいと考えます。

本研究は聖マリアンナ医科大学生命倫理委員会の承認を得て行います。

(2) 研究の方法:

研究実施期間: 承認後～2022年12月31日

対象は2019年1月1日～2021年3月31日に当院救命センターに入院した患者さんで、内因性および外因性疾患の患者さんが対象となります。患者さんの年齢、性別、検査のデータ、疾患名、入院期間、入院後の経過などの情報を使用いたします。

本調査は純粋な調査研究であり、患者さんへの直接的な介入や侵襲はなく、いかなる利益・不利益も生じません。

(3) 個人情報等の保護について

この研究では個人を特定できるような情報が外に漏れることは一切ありません。

(4) 研究結果の公表について

研究結果は、医学研究雑誌や学会等で発表する予定です。

その場合も、個人を特定できる情報は一切含まれませんのでご安心ください。

※この研究の対象となられる方で、ご自分あるいはご家族の情報を登録されたくない場合には、2022年12月15日までに下記連絡先までご連絡下さい。お申し出のあった患者さんの情報は削除し、研究データとして使用することはありません。また、お申し出により何ら不利益を被ることはありません。なお、2022年12月15日までに申し出がなかった場合には、参加を了承していただいたものとさせていただきます。

連絡先

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 救命救急センター

住 所 : 〒241-0811 横浜市旭区矢指町 1197-1

電 話 : 045-366-1111 (代表)

担当医師 : 永富 彰仁 PHS 8205